

令和7年度高校生と地元企業等の交流フェア



●事業の目的

相双管内の高校1年生を主な対象に、地元企業への興味を持つきっかけをつくり、地域への就職を検討してもらうために、地元企業の紹介や仕事内容の体験を行うイベントを実施しました。

参加生徒は企業の方の説明に真剣に話に耳を傾け、集中して楽しみながら体験を行っていました。

●事業内容

実施日 : 令和8年1月29日(木)
1月30日(金)
場所 : まるさん・あったまるアリーナ
(南相馬市スポーツセンター)
参加高校: 【1月29日(木)】
相馬総合高校 144名
小高産業技術高校 28名
ふたば未来学園高校 65名
【1月30日(金)】
相馬農業高校 81名

●当日の様子



移乗用リフトへの乗車



模型の組み立て作業



ドローン操縦

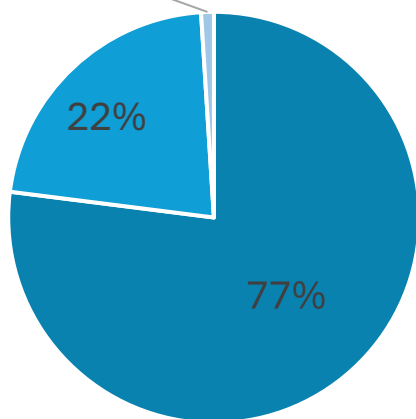


VR体験

●生徒アンケート結果

本イベントに参加して、見方・考え方に変化はありましたか。(計318名)

1%

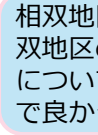


- 相双地域の会社や仕事への興味が増した(244名)
- 相双地域の会社や仕事への興味に変化はない(70名)
- 相双地域の会社や仕事への興味が薄れた(4名)

感想



地元の企業についての説明を聞いて、自分が将来何に就くかはわからないけど色々な話が聞けて参考になった。



相双地区で働くメリットやよさ、相双地区の企業などについてなど企業について、色々知ることが出来たので良かったです。



相双地区の企業がどのようなことをしていて、どうしてその企業にしたのかなどを知れて自分の将来への参考になった。

身近なものを作っている職業が相双地区に会社があったりしていて、凄いことだなと思いました。身近なものを大切に使おうと思えました。将来相双地区で働きたいので、役に立てるように頑張りたいと思いました。

